

# こう 高 しょう 翔

No. 85  
2026 January

公益社団法人 自動車技術会 関東支部報  
[www.jsae.net/kanto](http://www.jsae.net/kanto)



特集 いやす



巻頭言

## 自動車ユーザーの「安心・安全」と「癒し」を支える 自動車整備士の役割について

1

佐藤康夫 学校法人小山学園 東京工科自動車大学校 校長

自動車整備による安心・安全の担保が自動車ユーザーをはじめとする  
自動車社会に対しどのように役割を持っているかについて



## 癒しの科学～なぜ今、アグリヒーリングなのか～ 5

— 農作業体験による精神疾患発症を未然に防ぐ心理・生理的変化の検証 —

宮入 徹 順天堂大学大学院医学研究科 博士課程／  
住友商事株式会社 自動車製造事業第二ユニット所属

アグリヒーリング、こころを癒すメカニズムを持つ農作業。「健康経営」を標榜する企業にも不可欠!?



## 夜行バスでもくつろげる移動時間に ～いやしを提供する空間づくり～

13

山元浩文 海部観光株式会社 代表取締役

夜行バス移動における時間と距離を短縮はできませんが、  
すこしでもくつろげる空間を提供したい！



## 動物が人にもたらす「癒やし」の科学

19

永澤 巧 帝京科学大学 生命環境学部 アニマルサイエンス学科 助教

動物介在介入の歴史や定義、動物が人を「いやす」実例やメカニズムを  
解説します。



イベント Review

モータースポーツライター 段 純恵が行く

25

## いまを生きろ！

## ～エコ1チャレンジカップ 2025 見聞録～

会期：2025年8月23日（土） 会場：東京都多摩市唐木田3-6 東急自動車学校

### 関東支部報「高翔」読者アンケートご協力のお願い

アンケートでいただいたご意見は読者の皆様にとって魅力のある誌面作りに活用してまいります。

ご多忙の折り大変恐縮ではございますが、3分程度でできる簡単なアンケートですのでご協力ををお願いいたします。

なお、皆様の情報は関東支部報の読者層を把握するための参考とさせていただくもので、

それ以外の用途には使用いたしません。

以下のURLまたはQRコードよりアクセスしてください（本号のアンケート専用です）。

回答期限は2026年5月15日（金）です。

<https://forms.office.com/r/uhcMkYxvwR>





## 包まれるいやし —森の静けさから感動の共有へ—

辻木勇二 フォレストデジタル株式会社 代表取締役 CEO

イマーシブ空間がもたらす癒し効果や感動体験をご紹介します。



## グランピングの広がりと癒し

37

金森正高 一般社団法人 全国グランピング協会 代表理事

日本のグランピングの現状を踏まえ、グランピングと癒しの関連性をご紹介いたします。



## 「道の駅」の多面的機能 —経済・社会・防災を支える「いやし」の拠点—

47

松尾隆策 明治大学 商学部 特任准教授

「道の駅」の経済・社会・防災的役割を結びつける「いやし」に注目し、地域レジリエンスを支える仕組みを考察。



## 癒しのトイレ

55

富岡千花子 癒しのトイレ研究会 事務局長

病院・福祉施設で人間の尊厳を守る「癒しのトイレ」の具体的な工夫について4つの視点からご紹介します。



## 鍼灸とスポーツの関わり

63

金子泰久 学校法人呉竹学園 東洋医学臨床研究所 所長

鍼灸の成り立ちと日本・欧米での利用状況やその効果について、スポーツに関連したものを中心にお届けします。



### ワークショップ

## アロマを使って心身を〈いやす〉

71

今回は〈いやす〉をテーマに、参加者はアロマを学んだ。アロマの概要を学ぶための講習とブレンド体験。そして質疑応答で、アロマの基礎を身につけた。



連載 「私の自動車博物館探訪記」 第15回 「セピアコレクション」 「九州自動車歴史館」 真行寺茂夫 元カルソニックカンセイ株式会社	77
連載／特別講演記事 <b>ユネスコ無形文化遺産－日本の伝統的な酒造り－</b> 島田嘉紀 第一酒造株式会社 代表取締役社長	87
関東支部学生自動車研究会活動報告	
<b>学自研 JMS2025 見学レポート</b>	41
支部だより：東北支部	
<b>天童木工見学会レポート</b> 開催：2025年11月28日（金）会場：天童木工本社	85
<b>甘口・辛口</b>	
効率化の先にある“人の価値”-DXによる効率化と実体験の大切さ－ 大森 浩 Astemo 株式会社 電子設計本部 電子技術開発部	53
車とオートバイと私 小林佳弘 東京電機大学 教授	61
<b>ワイワイプラザ 会員の広場</b>	
“いやす”－クルマとバイクと、青春の記憶－ 近藤克哉 新潟工業短期大学 自動車工業科 准教授	70
乗り物で、癒され働き・・・ 伏木田 潔 日産車体株式会社 車体設計部 課長	76
<b>学生フォーミュラ～我々の挑戦</b>	
一関工業高等専門学校 / 岩手大学 28 / 広島工業大学 36 / 室蘭工業大学 46	
関東支部事業報告（2025年4月～10月）	90
関東支部報通信	91
関東支部役員一覧（2025年度）	92

空たかく飛びかける

本誌創刊にあたり初代編集長 故関敏郎先生が、自動車技術会の発展を希って命名された誌名です。



●表紙のコメント●

しあわせ地蔵のほほえみでいやす  
2024年（令和6年）/11/18撮影  
群馬県桐生市 宝徳寺

ほほえみで癒すお地蔵さまは桐生市宝徳寺の境内にありました。境内に100本以上あるもみじの、春は新緑、秋はみごとな紅葉が磨き上げた本堂床面へ鏡写りする「床もみじ」がとても有名な場所です。境内には「地蔵のこみち」があり、いろいろなところにある可愛い優しい顔の50体のお地蔵さまが迎えてくれます。

お地蔵さまには、なで地蔵、ほほえみ地蔵、よろこび地蔵、今回の被写体であるしあわせ地蔵などがあります。丸い頭でとても微笑ましい表情に加えて、季節に応じてマフラーを巻いたり、帽子をかぶったり、洋服を着たりしている姿をじっと見ていると、とても癒されて思わず手を合わせてしまいます。

可愛くいろいろな表情のお地蔵さまは今後の候補に使えるかもと縦構図で撮り置いた被写体でした。お地蔵さまが採用と決まった時は狙い通りであり、手を合わせたご褒美だと思いました。

宝徳寺は「床もみじ」の撮影目的で訪問される方がとても多いですが「地蔵のこみち」と一緒に時期によっては風ぐるま、アンブレラ、鯉のぼり、風鈴まつりなど年間を通して、いろいろと楽しませていただけるフォトジェニックなお寺です。

今後も狙った被写体で無くてもその時その時に感じた気になる光景を撮り溜めておく習慣は撮り歩きライフワークの中で大事にしたいものです。

有限会社 荒井電気工事 寺岡 隆  
(元 日産自動車株式会社)